



産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 3 日

大分県知事 佐藤 樹一郎 殿

提出者
住 所 大分県国東市安岐町成久 5 6 9 番地 2
徳丸総合建設株式会社
氏 名 代表取締役 徳丸 正美
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0 9 7 8 - 6 7 - 2 9 0 0

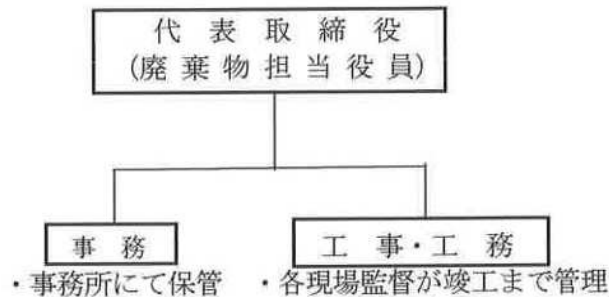
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	徳丸総合建設株式会社
事業場の所在地	大分県国東市安岐町成久 5 6 9 番地 2
計画期間	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 3 1 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	0 6 総合工事業
② 事業の規模	¥ 1 5 8 , 0 5 4 千円
③ 従業員数	8 人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	建設工事現場 産業廃棄物発生 → 委託 中間処理施設 → 再生利用 → 最終処分

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		別紙-1のとおり	
	産業廃棄物の種類			
	排出量	t	t	t
	(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		別紙-1のとおり	
	産業廃棄物の種類			
	排出量	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類(コンクリート殻、アスコン殻) 木くず、廃プラ、ガラスくず 金属くず、廃石膏ボード (取組)→分別可能なものは分別し、再利用可能な廃棄物は再生処理業者に処理を委託する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類(コンクリート殻、アスコン殻) 木くず、廃プラ、ガラスくず 金属くず、廃石膏ボード (取組)→分別可能なものは分別し、再利用可能な廃棄物は再生処理業者に処理を委託する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ —— 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ —— 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ —— 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		別紙-2のとおり
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第5面)

② 計画	【目標】 別紙-2のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

①現状	【前年度（令和5年度）実績】												
	産業廃棄物の種類	アスコン殻	コンクリ殻	木くず	繊維くず	廃プラ	ガラス 陶磁器くず	その他がれき	廃石膏ボード	金属くず	瓦	水銀使用製品 産業廃棄物	石綿含有 産業廃棄物
	排 出 量	37.17 t	894.45 t	204.3 t	2.67 t	12.53 t	11.45 t	19.14 t	6.36 t	2.08 t	19.31 t	0.05 t	6.97 t
	（これまでに実施した取組） 再生利用できる廃棄物は、委託業者に処理を委託する（書面による契約を実施している）												
②計画	【目標】												
	産業廃棄物の種類	アスコン殻	コンクリ殻	木くず	繊維くず	廃プラ	ガラス 陶磁器くず	その他がれき	廃石膏ボード	金属くず	瓦	水銀使用製品 産業廃棄物	石綿含有 産業廃棄物
	排 出 量	36 t	335 t	130 t	2 t	5.5 t	4 t	24 t	0 t	0.5 t	0 t	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 上記取り組みの継続												

①現状

【前年度（令和５年度）実績】													
産業廃棄物の種類	アスコン殻	コンクリ殻	木くず	繊維くず	廃プラ	ガラス 陶磁器くず	その他がれき	廃石膏ボード	金属くず	瓦	水銀使用製品 産業廃棄物	石綿含有 産業廃棄物	
全処理委託量	37.17 t	894.45 t	204.3 t	2.67 t	12.53 t	11.45 t	19.14 t	6.36 t	2.08 t	19.31 t	0.05 t	6.97 t	
優良認定処理事業者への 処理委託量											0.05 t		
再生利用業者への 処理委託量	37.17 t	894.45 t	204.3 t	2.67 t	12.53 t	11.45 t	19.14 t	6.36 t	2.08 t	19.31 t		6.97 t	
認定熱回収業者への 処理委託量													
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量													
(これまでに実施した取組)													
委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。													

②計画

【目標】													
産業廃棄物の種類	アスコン殻	コンクリ殻	木くず	繊維くず	廃プラ	ガラス 陶磁器くず	その他がれき	廃石膏ボード	金属くず	瓦	水銀使用製品 産業廃棄物	石綿含有 産業廃棄物	
全処理委託量	36 t	335 t	130 t	2 t	5.5 t	4 t	24 t	0 t	0.5 t	0 t	0 t	0 t	
優良認定処理事業者への 処理委託量											0 t		
再生利用業者への 処理委託量	36 t	335 t	130 t	2 t	5.5 t	4 t	24 t	0 t	0.5 t	0 t		0 t	
認定熱回収業者への 処理委託量													
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量													
(今後実施する予定の取組)													
上記取組の継続に加え、委託先処理業者には実地確認を実施する。													